

発表会において質疑応答の時間はなぜ必要だと思いますか。グループの意見をまとめてみてください。

○質問の流れ

①自分の所属等を名乗り、挨拶をする。

例「〇〇高校の〇〇です。本日は興味深いテーマの発表をして頂きありがとうございます。」

②質問をする。

質問をするパターンは大まかに4つあります。

- ・確認 「〇〇ということであっていますか。」
- ・詳細 「〇〇についてくわしく教えてください。」
- ・理由 「どうして〇〇としたのですか。」
- ・意見 「〇〇だと思うのですがどうでしょうか。」

③回答を得られたら、コメントやお礼を述べて質問を終える。

例「よくわかりました。ありがとうございます。」

「〇〇といった改善策もあると思いますので是非ご検討ください。ありがとうございました。」

○応答の流れ

①質問に対する感謝を述べる。

例「ご質問頂きありがとうございます。」

②質問の内容が把握できているか不安である場合、復唱したり、確認をしたりする。

例「〇〇ということについてお答えすればよいのでしょうか。」

「〇〇についてということですね。」

③できる限りの回答をする。

例「〇〇ということまではわかっています。」

④十分に回答できない場合、持ち帰る受け答えをする。

例「今後検討させていただきます。ご意見頂きありがとうございます。」

開発教材ページをご覧ください、また実際の教育現場でご活用いただき誠にありがとうございます。
います。開発教材を参照又は活用された先生方を対象にアンケートを実施しています。

※お名前やメールアドレス等の個人情報は、ご自身で入力されない限り自動取得されること
はありません。

下記 forms リンク又は QR コードよりご回答いただけますと幸いです。

[アンケートフォームはこちら](#)

